

⑬発動発電機簡易取扱説明書

【発動発電機の概要】



使用燃料	無鉛レギュラーガソリン
タンク容量	12.7ℓ
定格出力	(交流) 2400W (VA) (直流) 120W
定格電圧	(交流) 100V (直流) 12V
定格電流	(交流) 24A (直流) 10A
連続運転可能時間 (h)	約 20 [1/4 負荷] ～約 7.2 [定格負荷]

【操作盤】



单相 100V コンセント
(最大 15A)

单相 100V コンセント

① 燃料コックレバー

② チョークノブ

③ エンジンスイッチ

【操作方法】

〈発電機のかけ方〉

- ① 燃料コックレバーを“出”の位置にする。
- ② エンジン冷間時は、チョークノブを“始動”の位置の方向に引く。



- ③ エンジンスイッチを
“運転” の位置に合わせる。



- ④ 始動グリップを引き、重くなる所を探し、勢いよく引く。

重くなる所
で一旦止める。



勢いよく引く。



- (注)・始動グリップはゆっくりと元に戻してください。始動装置や周りの部
品を破損することがあります。
・運転中は始動グリップを引かないでください。エンジンに悪影響を与
えます。

- ⑤ 始動後、エンジンの回転が安定するのを確認しながらチョークノブを徐々
に戻し、暖気運転を行う。暖気運転をするとエンジン回転が安定し、電圧
変動が少なくなります。

〈発電機の止め方〉

※緊急停止の場合

エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

※通常の停止の場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ エンジンスイッチを“停止”の位置にする。
- ④ 燃料コックレバーを“止”の位置にする。

(注) キャブレター内にガソリンが残ったままの状態が続くと、ガソリンが
変質して故障することがあります。

※停止後に長期間使用しない場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ 燃料コックレバーを“止”の位置にし、エンジンが自然に停止するのを待
つ。
- ④ エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

☆その他、詳細については「取扱説明書」がありますのでご確認ください。

⑬発動発電機簡易取扱説明書(ガス式)

【発動発電機の概要】



使用燃料	L P G (液化ブタン)
定格出力	(交流) 900W (VA)
定格電圧	(交流) 100V
定格電流	(交流) 9A
連続運転可能時間 (h)	約 2.2 [1/4 負荷] ～約 1.1 [定格負荷]

【操作盤】



エンジンスイッチ

始動グリップ



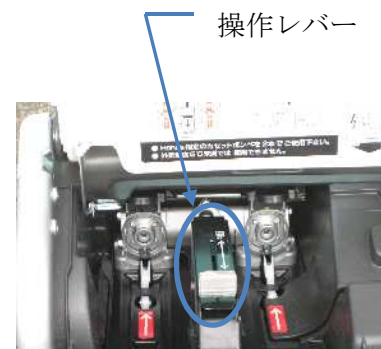
100V交流コンセント
(最大9V)

エコスロットルスイッチ

【操作方法】

〈発電機のかけ方〉

- ①カセットボンベを取付けます。
 - ・ボンベカバーを開ける
 - ・操作レバーが解除の位置にあることを確認する。
 - ・カセットボンベキャップを外し、赤いラインを下にして2本セットする。
 - ・カセットボンベが連続して回転しないことを確認
 - ・操作レバーを「解除」から「固定」にスライドさせる。
 - ・ボンベカバーを閉じる。



操作レバー



- ② エンジンスイッチを「運転」の位置に合わせる。



- ③ 始動グリップを引き、重くなる所を探し、勢いよく引く。



- (注)・始動グリップはゆっくりと元に戻してください。始動装置や周りの部品を破損することがあります。
・運転中は始動グリップを引かないでください。エンジンに悪影響を与えます。

- ① 始動後、約1分間暖気運転を行って下さい。
暖気運転をするとエンジン回転が安定し、電圧変動が少なくなります。

〈発電機の止め方〉

※緊急停止の場合

エンジンスイッチを“停止”の位置にする。

※通常の停止の場合

- ① 電気機器のスイッチを切る。
- ② プラグをコンセントから抜く。
- ③ エンジンスイッチを“停止”の位置にする。
- ④ カセットボンベの取り外しを行う。
 - ・ボンベカバーを開ける。
 - ・操作レバーを「固定」から「解除」へ、スライドさせる。
 - ・カセットボンベを手前側から取り外す。
- ⑤ 配管内の残留ガス使い切りを行う。
 - ・エンジンスイッチを「運転」にする。
 - ・始動グリップを引いてエンジンを始動する。
 - ・エンジンが停止するまで運転をする。
 - ・エンジンが停止したら、エンジンスイッチを「停止」にする。

☆その他、詳細については「取扱説明書」がありますのでご確認ください。